

入 札 説 明 書

和歌山県が発注する令和 5 年度和歌山県立図書館コンピュータシステム導入及び貸借業務に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は、下記事項を熟知のうえ入札しなければならない。

なお、入札後、仕様等について不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

1 公告日

令和 5 年 3 月 17 日（金）

2 一般競争入札に付する事項

(1) 事業年度

令和 5 年度から令和 10 年度まで

(2) 業務の名称

令和 5 年度和歌山県立図書館コンピュータシステム導入及び貸借業務

(3) 業務の内容

仕様書による。

(4) 機器設置場所・納入場所

和歌山市西高松一丁目 7 番 38 号

和歌山県立図書館

田辺市新庄町 3353 番地の 9

和歌山県立紀南図書館

(5) 業務の期間

契約締結日から令和 10 年 12 月 31 日まで

うちシステム導入委託業務実施期間：契約締結日から令和 6 年 2 月 29 日まで

うちシステム貸借業務（システム保守業務を含む。）実施期間：令和 6 年 1 月 1 日から令和 10 年 12 月 31 日まで

3 一般競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

令和 5 年和歌山県告示第 333 号に規定する令和 5 年度和歌山県立図書館コンピュータシステム導入及び貸借業務に係る一般競争入札参加資格を有すること。

4 契約条項を示す場所及び期間

(1) 場所

和歌山市西高松一丁目 7 番 38 号

和歌山県立図書館総務課

(2) 期間

令和 5 年 3 月 17 日（金）から同年 4 月 11 日（火）までの月曜日を除く日の午前 9 時 30 分から午後 5 時まで

5 入札説明書を交付する場所及び期間等

(1) 入札説明書を交付する場所及び期間は、次のとおりとする。

ア 場所

4 の (1) に同じ。

イ 期間

4 の (2) に同じ。

(2) 仕様書及び入札説明書に対して質問がある者は、5 の入札説明会において質問を行うものとし、その後は、令和 5 年 4 月 4 日（火）までの間において、和歌山県立図書館資料課に対して別紙 5「仕様書等に関する質問申出書」により質問（ファクシミリを含む。）を行うものとする。

(3) (2) の質問に対する回答及びその質問に関連して生じた仕様書及び入札説明書に関する重要な補足や変更点等は、質問を受理した日から 4 日以内（月曜日を除く。）に質問者に対して回答するほか、次のとおり閲覧に供する。

ア 場所

4 の (1) に同じ。

イ 期間

4 の (2) に同じ。

なお、和歌山県立図書館ホームページにも掲載するので、入札参加者は入札前に必ず確認すること。

6 入札説明会の場所及び日時

(1) 場所

和歌山県立図書館 1 階 総務課会議室
和歌山市西高松一丁目 7 番 38 号

(2) 日時

令和 5 年 3 月 23 日（木）午後 2 時

7 一般競争入札執行の場所及び日時等

(1) 入札の場所及び日時

ア 入札場所

和歌山市西高松一丁目 7 番 38 号
和歌山県立図書館総務課 会議室

イ 入札日時

令和 5 年 4 月 28 日（金）午後 2 時

ウ 開札場所

アに同じ。

エ 開札日時

イに同じ。

- (2) 入札の執行に当たっては、入札参加者は、この一般競争入札の参加資格があることを確認された旨の通知書の写しを持参すること。
- (3) 郵便による入札書の提出を行う者は、この一般競争入札について参加資格があることを確認された旨の通知書の写しを同封の上、書留郵便により令和 5 年 4 月 27 日（木）午後 5 時までに和歌山県立図書館総務課に必着するように行わなければならない。

8 入札方法

- (1) 入札事務（開札事務を含む。）は、和歌山県立図書館の複数の職員（うち上席の 1 人を入札執行者とする。）により執行する。
- (2) 入札の場所に入室する者は、原則として 1 入札者（業者）につき 1 人とする。
- (3) 入札は、入札書（別紙 1、1 の 2）に入札する事項を記入して行うこと。
- (4) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。以下「入札金額」という。）をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった入札金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記入すること。
なお、入札者は、調達業務に係る一切の諸経費を含めた契約希望金額を見積もるものとする。
- (5) 入札書には、2 の（2）に掲げる業務の名称その他の必要事項を明記した上、入札者の氏名（法人の場合は名称又は商号及び代表者の氏名。以下同じ。）を記入して押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）をしなければならない。
- (6) 代理人が入札する場合は、委任状（別紙 2、2 の 2）を入札前までに代理人が持参して提出すること。なお、この場合において、入札書には、入札者の氏名、代理人であることの表示及び当該代理人の氏名を記入して、当該代理人の押印をすること。
- (7) 入札者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしなければならない。ただし、入札書の入札金額は、訂正することができない。
- (8) 入札書は、封筒に入れ封印をし、封皮に入札者の氏名（法人の場合は名称又は商号及び代表者の氏名）並びに 2 の（2）に掲げる業務の名称及び入札年月日を表示すること。ただし、12 による再度の入札にあつては、この限りではないこと。
- (9) 入札は、入札者又はその代理人が入札箱に自ら投函して行うものとする。郵送により提出された入札書については、入札執行者以外の当該入札事務に携わる和歌山県立図書館の職員がその入札者に代わって投函するものとする。
- (10) 入札書を入札箱に投函した後は、入札書の書換え、引換え又は撤回をすることができない。

- (11) 入札書の開札は、すべての入札者の入札の完了（入札箱への投函の終了）を確認した後直ちに、入札事務を執行する職員が行い、開札の結果については、入札執行者がその場で立ち会っている入札者又はその代理人に告げるものとする。

9 入札の延期又は取り止め等

- (1) 天災地変その他やむを得ない事由が生じたときは、入札を延期（中断を含む。）し、又は取り止めることができる。
- (2) 入札者が談合し、又は不穏な挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行できない状態にあると認めたときも、(1)と同様とする

10 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札に参加しようとする者は、その者の見積もる入札金額（入札書に記載する金額に 100 分の 110 を乗じて得た額）の 100 分の 5 以上の額の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

ア 入札日以前に金融機関で納付する場合

納付書を送付するので、和歌山県立図書館に金融機関での納付を希望する旨連絡すること。納付の確認のため、入札日の午前 10 時から午前 11 時までの間に領収証を提示すること。入札後、落札しなかった者は入札保証金還付請求書を和歌山県立図書館へ提出すること。

イ 入札場所において入札日に入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供する場合

入札場所において入札日の午前 10 時から午前 11 時までの間に納付又は提供すること。入札保証金の納付又は担保の提供の際、受領証書を交付する。入札後、落札しなかった者には、受領証書と引き換えに入札保証金又は担保を返還する。

ウ 次の場合は、入札保証金の納付が免除される。

- (ア) 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合（入札場所において入札日の午前 10 時から午前 11 時までの間に提出すること。）
- (イ) 過去 2 か年の間に国（独立行政法人等を含む。）又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつこれらを全て誠実に履行したことを証する書面を提出する場合（入札保証金免除申請書（別紙 3）を令和 5 年 4 月 11 日（火）午後 5 時までに提出すること。）

(2) 契約保証金

契約を締結しようとする者は、契約金額（入札書に記載した金額に 100 分の 110 を乗じて得た額）の 100 分の 10 以上の額の契約保証金又はこれに代わる担保を納付し、又は提供すること。ただし、次の場合は、契約保証金の納付が免除される。

ア 保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その証書を提出

する場合

イ 過去 2 か年の間に国（独立行政法人等を含む。）又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつこれらを全て誠実に履行したことを証する書面を提出する場合（契約保証金免除申請書（別紙 4）を提出すること。）

11 入札の無効に関する事項

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。コンソーシアムにあっては、構成員のいずれかがこれらに該当するときは、そのコンソーシアムとしてした入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格がない者のした入札
- (2) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (3) 所定の時刻までにされなかった入札
- (4) 入札者又は代理人が 2 以上の入札をした場合のそのいずれもの入札
- (5) 代理人が 2 以上の者の代理をした場合のそのいずれもの入札
- (6) 入札者が他の入札者の代理をした場合のそのいずれもの入札
- (7) 明らかに連合その他の不正な行為によってされたと認められる入札
- (8) 記名押印を欠いた入札書による入札
- (9) 金額を訂正した入札書による入札
- (10) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭な入札書による入札
- (11) 入札保証金が 9 の（1）に規定する金額に達しないときの入札
- (12) その他入札に関する条件に違反した入札

12 落札者の決定方法

- (1) 落札者の決定は、予定価格の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて順位を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、この者に代わって当該入札事務に関係のない和歌山県立図書館の職員にくじを引かせるものとする。

13 再度入札

- (1) 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度の入札を行う。この場合において、入札の回数は、最初の入札を含めて最高 3 回までとする。
- (2) 次のア又はイに該当する入札をした者は、第 2 回以降の入札には参加できないものとする。
 - ア 11 の（1）から（7）まで、（11）及び（12）のいずれか一に該当する入札
 - イ 前回の入札における最低価格以上の入札
- (3) 再度の入札を行う場合において、郵送による入札を行った者で、7 の（1）に規定す

る日時に入札の場所に参加していない者は、第 2 回以降の入札には参加できないものとする。

14 契約書作成の有無

要

15 契約書締結に関する和歌山県議会の議決の要否

否

16 支払条件

- (1) 和歌山県と契約を締結したもの（以下「契約者」という。）は、和歌山県から業務の完了の確認を受けた後、和歌山県に代金を請求することができる。
- (2) 契約金額は、契約者からの適法な支払い請求書を受理した日から 30 日以内に、当該契約者に支払うものとする。

17 その他

- (1) この契約に手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) この契約における業務を処理するための個人情報の取扱いについては、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守すること。
- (3) 政府調達に関する協定（平成 7 年条約第 23 号）の対象となる調達に係る苦情処理の関係において、和歌山県政府調達苦情検討委員会が調達手続の停止等を要請する場合がある。この場合において、本件調達役務についての調達手続の停止等があり得る。
- (4) この一般競争入札及びそれに基づく契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地は、次のとおりとする。

ア 名称

和歌山県立図書館資料課

イ 所在地

和歌山市西高松一丁目 7 番 38 号

郵便番号 641-0051

電話番号 073-436-9520

ファクシミリ番号 073-436-9511